

## 進学届提出チエックリスト

「貸与奨学生採用候補者のしおり」または「給付奨学生採用候補者のしおり」をよく読んで「進学届入力下書き用紙」に記入しましたか？インターネットで進学届を提出する前に、記入した内容を確認しながらチェックしましょう。

<input checked="" type="checkbox"/> 1. パスワード【貸与・給付・共通】	採用候補者決定通知等必要書類を進学先の奨学生事務担当窓口へ提出して、識別番号（ユーザID・パスワード）の交付を受けましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> 2. 進学先情報【貸与・給付・共通】	卒業予定年月、修業年限を正しく記入しましたか。 ⇒ 「卒業予定年月 <u>2.02.4年3月</u> 」・「修業年限 <u>4年0月</u> 」となります。
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 奨学金申込情報	【給付】★採用候補者決定通知に「給付奨学生」の「選考結果」欄に「候補者決定」の印字がある方 ⇒ 「自宅外通学（またはこれに準ずる）」を選択した場合、「自宅外であることの証明書類」を提出しましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> 4. 収還誓約書（貸与・奨学生）・誓約書（給付・奨学生）・誓約書（貸与・給付・奨学生）	【貸与】★採用候補者決定通知に「第一種奨学生」の「選考結果」欄に「候補者決定」の印字がある方 ⇒ 「返還方式の内容をよく考慮して、選択しましたか。
	【貸与】★「貸与額」を変更する方 ⇒ ①親権者（未成年の方）の承諾を得ましたか。 ⇒ ②人の保証を選択する方は、連帯保証人・保証人に選任する予定の方の承諾を得ましたか。 ⇒ 金額が変わることで貸与額も変わります。返還誓約書署名の際にトラブルが起こらないように必ず承諾を得てください。
	★採用候補者決定通知の2.「採用候補者となつた奨学生の内容について」の「入学時特別増額貸与奨学生」欄に印字がある方 ⇒ 入学時特別増額貸与奨学生を希望する場合は、あらためて「入学時特別増額貸与奨学生の貸与を希望しますか。」の問い合わせで「はい」を選択してください。
	この問い合わせで「いいえ」を選択すると入学時特別増額貸与奨学生を受け取ることできません。進学届の送信を完了したあとに入力の誤りに気がついて訂正できませんので、選択する際は十分に注意してください。

<input type="checkbox"/>	【貸与】★採用候補者決定通知に「日本政策金融公庫の「国教教育ローン」の申込（必要）」と印字されている方 ⇒ 日本政策金融公庫に国の教育ローンを申し込み、審査の結果、融資を受けられない場合、「申告書」と証明書類を学校へ提出したうえで、「入学時特別増額貸与奨学生の貸与を希望しますか。」の問い合わせで「はい」を選択しましたか。 ⇒ 「申告書」の提出ができない場合は入学時特別増額貸与奨学生を受け取ることができますので、必ず辞退してください（「入学時特別増額貸与奨学生を希望しますか。」の問い合わせで「いいえ」を選択）。
<input checked="" type="checkbox"/>	【貸与】保証制度の内容をよく考慮して、選択しましたか。 ⇒ 採用候補者決定通知に選択済みの保証制度を、この進学届提出画面で変更することができ�니다。選択する際は十分に注意してください。 ①第一種奨学生の返還方式として所得運動返還方式を選択した方は第一種奨学生の保証制度は機関保証となります。
<input checked="" type="checkbox"/>	【貸与】★保証制度を選択した方 ①連帯保証人及び保証人の選任条件に合致する人を選任しましたか（「貸与奨学生採用候補者のしおり」の10～11ページをご確認ください）。 ②連帯保証人に、採用決定後は返還誓約書に署名・実印、印鑑登録証明書と収入に関する証明書類が必要であること、また借用金額（予定）について承諾を得ましたか。 ③連帯保証人は返還誓約書に署名・実印での押印、印鑑登録証明書が必要であること、また借用金額（予定）について承諾を得ましたか。 ⇒ 連帯保証人への押印や印鑑登録証明書で連帯保証人・保証人の署名、実印が必要書類をとのことでできることができます。返還誓約書では、奨学生を受け取ることができません。なお、必要書類はできるだけ申込時に用意しておいてください。
<input checked="" type="checkbox"/>	【貸与】★保証制度で機関保証を選択した方 進学届を提出した後は人の保証を必要です。奨学生は保証料を差し引いて振り込みます。
<input type="checkbox"/>	【貸与】★保証制度で機関保証を選択した方 あなたが未成年の場合、親権者の欄に記入しましたか。 ⇒ 父母がいる方は父と母の両方の記入が必要です。
<input checked="" type="checkbox"/>	5. 奨学金振込口座情報【貸与・給付・共通】
	奨学生振込口座は、あなた自身の名義に間違いありませんか。 ⇒ 支店名、口座番号は、通帳で確認しましたか。金融機関によっては、支店の統率をしていることがあります。正しい口座を登録しないと奨学生の振込みが大幅に遅れますので、慎重に確認してください。 ⇒ 「労働金庫で入学時必要資金を受けていますか。」の問い合わせに「はい」を選択した場合は、労働金庫の学生本人名義の口座以外の振込口座の指定はできません。

★すべての確認が終わったら間違えないようにインターネットで進学届の入力をしますよう！入力をした内容を進学届提出情報一覧で確認し送信してください。送信後の内容変更是できません。手続きが完了すると「進学届の提出処理は終了しました。」と表示されます。

## 奨学金振込口座について（注意すること）

### 振込口座について

スカラネットで入力（確認・変更）する振込口座の内容に誤りがあると、奨学金の振込が遅れる原因となります。以下の振込口座についての注意点及び通帳の例をよく読んで、正しく入力してください。

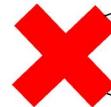
#### ★振込口座についての注意点（スカラネットでの入力を完了する前に、再度確認してください。）

- ① 学生本人の預・貯金口座ですか？（学生本人以外の名義の口座では振込できません）
  - ② 銀行等の普通預金またはゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか？
  - ③ スカラネット入力時の誓約欄と、通帳の名前（カナ）は同じですか？
  - ④ 記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）、または金融機関名および支店名と口座番号（ゆうちょ銀行以外の場合）は正しいですか？ ※1
  - ⑤ この通帳は、1年以内に記帳できましたか？（登録口座が休眠口座になっていませんか？）
  - ⑥ 信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は振込みできません。 ※2
- ※1 3か月以内に新設された支店は選択できない場合があります。
- ※2 一部の信用組合は振込みできません。

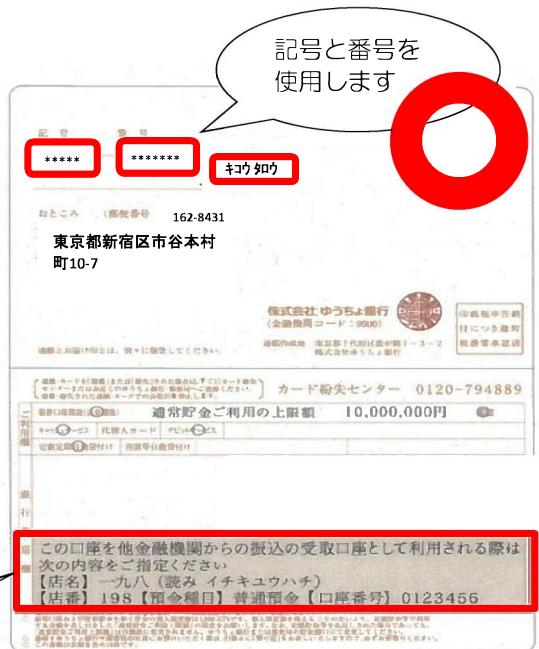
### 《ゆうちょ銀行の例》



- ・本人名義の通常貯金口座を使用します。
- ・ゆうちょ銀行の場合、「記号」と「番号」を入力します。誤りのないよう入力してください。
- ・「記号」と「番号」の間に数字がある場合、その数字は入力しないでください。  
例：〇〇〇〇〇-1-〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
記号（5桁）↑ 番号（最大8桁）  
入力しない
- ・8桁に満たない「番号」はそのまま入力してください。  
例：通帳の記載 記号12345 番号321  
入力 記号12345 番号321
- ・「店名」や「口座番号」は使用しませんので、十分注意してください。



店名、店番や口座番号は使用しません

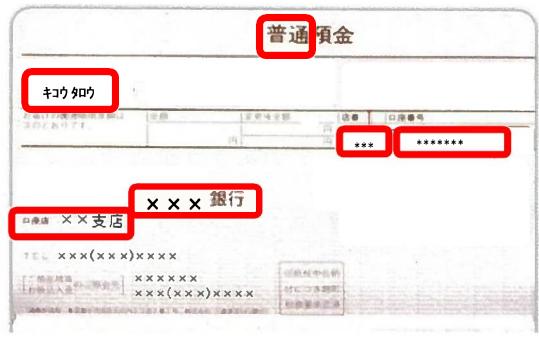


記号と番号を  
使用します

### 《ゆうちょ銀行以外の金融機関の例》



- ・本人名義の普通預金口座を使用します。
- ・「金融機関名」、「支店名」、「口座番号」を誤りのないよう入力してください。  
※類似した名称にはご注意ください。  
例：「埼玉りそな銀行」と「りそな銀行」、「信用金庫」と「信用組合」、「〇〇支店」と「〇〇駅前支店」など



※奨学金振込口座に限らず、スカラネット入力は各項目について十分に確認の上、正しい情報を入力してください。入力内容に誤りがある場合は訂正が必要となります。返還誓約書を提出した後でなければ変更ができない項目もあります（貸与月額や利率の算定方法の変更）。